

世界遺産・やんばるの森の米軍廃棄物問題を明らかにし訴える！



宮城秋乃さんの裁判を支える市民の会・発足から1年

「米軍廃棄物問題の裁判は今？」集会のお知らせ！

世界自然遺産である「ヤンバルの森」の米軍跡地には、放射性物質含有電子部品、弾薬、食品容器等々あらゆる種類の米軍廃棄物が放置されています。日本政府は「除去は完了した」と言いますが、実際にまだ廃棄物があることを示すために、宮城秋乃さんは返還地で拾った空き缶や鉄くずをゲート前に並べたところ、沖縄県警は威力業務妨害で家宅捜索したうえ、書類送検し、那覇地方検察庁は彼女を起訴しました。これは宮城秋乃さん個人への不当な攻撃であると同時に、戦争に反対する市民への威嚇、弾圧です。私たちは、昨年10月18日から始まったこの廃棄物問題裁判について公判ごとに公訴事実とそれに対する弁護団の反論を整理してきました。しかし検察側はさらに廃棄物問題に関する何点かの追起訴をしようとしています。そして今年4月から裁判が続こうとしています。今、宮城秋乃裁判で何が問われているのか？これまでの裁判の状況と一緒に確認しながら、今後について話合っていきます。

2023年4月8日(土) 開始14時

八汐荘 屋良ホール

那覇市松尾1丁目6番1号

報告者予定：金高望(主任弁護士)、屋富祖昌子、宮城秋乃 他

呼びかけ人：伊波義安、海勢渡豊、屋富祖昌子、宮城恵美子、丹原美穂、桑原悦子、照屋匡、屋富祖建樹、桑江直哉

宮城秋乃さんの裁判を支える市民の会

〒904-2171 沖縄市高原3-14-2(1F) 問合せ 090-6868-6232(桑江)

<https://akinotrial2022.hatenablog.com/>